

下部内視鏡検査（大腸カメラ）の流れ

【検査前日】

検査日の前日までに必ず一度受診してください。下剤等をお渡しします。夕食は午後9時頃までに、繊維質の少ない食べ物にしてください。特にキノコや海藻などはそのままの形で腸内に残り、検査に支障が出ます。お渡しした下剤（ラキソベロンを1本）を飲んで、早めの就寝を心がけましょう。

【検査当日 ご自宅での準備】

お食事は禁止です。水・お茶・ポカリスエットはしっかり飲まれて構いません。常備薬は、朝7時頃までに内服してください（糖尿病の薬は中止です）。朝9時頃より大腸をきれいにする下剤（モビプレップ）を飲み始めます。数回に分けて合計で2リットル程度飲みます（別紙にて詳しく説明します）。何度かトイレに通うと、液体のような便（水様便）になります。指定された時間より30分早めに受診してください。

【検査当日 受診後のながれ】

専用の検査着に着替えます。パンツはスリットが入っている方が後ろになります。検査室へ移動して検査開始です。腸の動きを抑える薬（ブスコパンorグルカゴン）を筋肉に注射します。希望により鎮静剤（眠くなる薬）を注射します

【大腸検査】

肛門に痛み止めのゼリーを塗って、肛門から内視鏡を挿入します。お話しながら検査を行っていきますが、最も大切なことは全身の力を抜いて緊張しないことです。

検査は、早ければ15分 長ければ40分程度かかります。検査中に、ポリープや癌が見つければ生検（粘膜の組織採取）およびポリープ切除を行います。

検査が終わったら、横になって少し休みます。鎮静剤を使用した場合は、1時間程度クリニックで休んで頂き、また当日は車や自転車等の運転は出来ません。

生検をした場合は、検査後2日間は飲酒・旅行は控えて頂きます。

身支度を整えたら、撮影した画面を見ながら検査の結果を御説明します。

※組織採取・ポリープ切除を行った場合には、後日病理結果を御説明します。



はせがわクリニック

内科 + 消化器内科 + 皮膚科

TEL 052-800-3711